

ヘルメット取付資料

B+COM
TALK

B+COM
PLAYO



Arai X-SNC

取付前の準備

1. 取付準備

Arai ヘルメット「X-SNC」の B+COM 取付方法をご紹介します。



2. B+COM の準備

「B+COM TALK ワイヤーマイクユニット」もしくは、「B+COM PLAY ZERO」の 1 キットを用意します。



3. パッド取外し

ヘルメットのシステムパッドを取外します。

※内装の脱着に関しては、ヘルメットの取扱説明書、株式会社アライヘルメットの HP をご参照ください。

<https://www.arai.co.jp/jpn/top.html>



スピーカーの取付

4. 面ファスナーの貼付け

パッドカバーをめくり、左右それぞれに「スピーカー固定用面ファスナー」を貼付けます。厚み調節のため、スピーカー取付位置のスポンジ、イヤーポケットスペーサーは取外します。



5. 調整パッドの活用

耳とスピーカーの隙間を調整することで、本来の音量、音質が得られます。

※調整パッドをご使用ください。耳が押されて痛い場合は外してください。



6. スピーカーの取付け

スピーカーを左右それぞれに取付けます。



7. スピーカー位置調整

スピーカーはできる限りヘルメット前方、あご紐の根元側へ寄せるのがコツです。



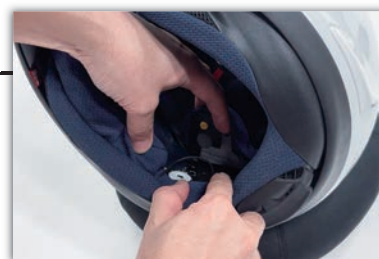
8. システムパッド取付け

右側システムパッドを戻します。



9. スピーカー配線 1

ヘルメット後方のシステム内装のホックを外し、配線を帽体と内装のすき間に通します。



※ヘルメットは RX-7X ですが同様です。

10. スピーカー配線 2

ヘルメット後方のシステム内装の左側ホックを外し、配線をホックの内側に通します。

※配線を頭頂部側から通すと、長さが足りなくなる場合があります。



※ヘルメットは RX-7X ですが同様です。

ワイヤーマイクの取付け

※PLAY ZERO にはマイクは同梱されていません

別売り

マイクオプションでさらに便利に!

B+COM TALK/PLAY/PLAY ZERO用 ワイヤーマイク

品番: 00082237 価格: 2,200円(税込)



PLAY ZERO は別売りの B+COM TALK / PLAY のマイクを取付けることができます。
マイクを取付けることで、電話通話 / アプリ通話 / スマートフォンの音声操作が使用可能です。

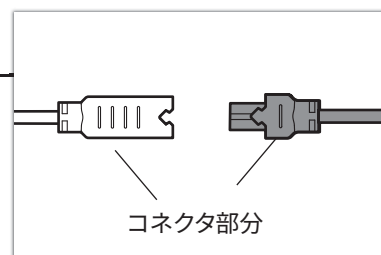
※ご使用の環境、条件によっては通話品質が低下する場合があります。

マイクを取付しない方は STEP14 までお進みください。 ▼

11. スピーカー、マイクコネクタの接続

スピーカーユニットコネクタ部のガイドにあわせて、
ワイヤーマイクを接続します。

※コネクタを接続する際はケーブルを引っ張らず、コネクタ部分を持って抜き差しを行ってください。



12. マイクスポンジ貼付け

センタースチロールの裏側、風の影響を受けやすい
エアダクトを避けた左上よりの位置にワイヤーマイク
スポンジを貼付けます。

※貼付ける前に、パーツクリーナーなどで貼付箇所を脱脂してください。



13. ワイヤーマイク取付け

ワイヤーマイクを取付けます。

※穴の空いている方が、集音する方向です。口元に向けてご使用ください。



14. 配線

配線は、システムネックの枠のすき間から取り出すとスムーズです。



15. システムパッド取付け

配線が無理な角度に曲がらないように注意しながら、システムパッドを戻します。

※ホックなどの構成部品に配線（特に分岐部やコネクタ部分）が噛みこまないよう、システムパッドと帽体の隙間に収納するのがおすすめです。



本体の取付け

16. 面ファスナーの貼付け

右の画像を参考に面ファスナーのループをヘルメットに貼付けます。

TALK の本体固定用面ファスナーはフック・ループが一組になって同梱されています。

※出荷時、面ファスナーのフック側は本体に貼付けられています。
余った面ファスナーは予備として保管ください。

※貼付ける前に、貼付箇所をアルコールやパーツクリーナーなどで脱脂します。
※貼付け後、約 24 時間保管しご使用ください。



17. 本体取付け

B+COM 本体とスピーカーコネクタを接続してから、ヘルメットへ貼付けます。



18. 本体取付け

スピーカーケーブルがヘルメットのフチに沿った状態で、
ある程度配線に遊びがある状態が理想的な取付け位置です。

※コネクタがヘルメットの下端より出してしまうと、
床などに置いたときに当たってしまい破損の原因になります。



19. 完成

以上で完成です。

